4CH デジタルビデオレコーダー

NS-2004R
取扱説明書

4CH DIGITAL VIDEO RECORDER

NS-2004R
by NSK

ごあいさつ

この度はハードディスクレコーダー（ＮＳ－2004Ｒ）をお買い上げいただきありがとうございます。
電気製品は正しく取り扱うことでより安全にご使用いただけます。
間違った使い方は、火災や感電による人身事故につながることがあります。
このような事故を防ぐためにも子の取扱説明書をよくお読みの上、注意事項を必ず守り安全に正しくお使いください。
お読みになった後は、必ず保管してください。

本説明書をお読みになる前に

- 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については、万全を期して作成しておりますが、万一不審な点・誤り・記載漏れなどお気づきの点がございましたら、御連絡ください。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複写することは、個人としてご利用になる場合を除き、禁止されております。また、無断転載は硬くお断りいたします。
- 本製品の不適当な使用により、万一障害が発生した場合、逸失利益または第三者からのいかなる請求に対しても当社では一切その責任を負いかねますので御了承ください。

設置場所についての注意

本製品は冷却ファンを内蔵しておりますので、チリ・埃が滞留しやすい場所での設置はＤＶＲ本体内（ハードディスクを含む）にそれらが吸い込まれ、機器のトラブルの原因となります。できるだけチリ・埃の少ない場所に設置されるか、定期的に小型クリーナーなどでよごれを取り除いていただけますようお願いします。また、設置環境に限らず定期的にクリーニングされることをおすすめします。

目次

■ごあいさつ …… 1
■目次 …… 2
■安全にお使いいただくために …… 3-4
■1　導入 …… 5
　1－1：必ずお読みください！ …… 5
　1－2：設置場所の確認 …… 5
　1－3：特徴 …… 6
　1－4：ハードディスクの取り扱い …… 7-8
■2　接続 …… 9
　2－1：接続図 …… 9
　2－2：接続方法 …… 9
　2－3：アラーム接続方法 …… 9
■3　構成 …… 10
　3－1：フロント（前面）パネル …… 10-11
　3－2：バック（後面）パネル …… 12
■4　設定 …… 13
　4－1：モニター表示 …… 13
　4－2：MAIN MENUの設定 …… 14-16
　4－3：SUB MENUの設定 …… 17
　4－4：HARD DRIVE SETUPの設定 …… 18
　4－5：SENSOR SETUPの設定 …… 19
■5　再生方法 …… 20
　5－1：サーチ再生 …… 20
　5－2：イベント又はファイルから再生 …… 20
■6　仕様 …… 21

安全にお使いいただくために

絵表示について

この取扱説明書には、製品を安全にお使いいただくためのいろいろな絵表示をしています。その表示を無視し、謝った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分けしています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告	人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。
注意	人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。

絵表示の意味(絵表示の一例です)

△記号は、**気をつける**必要があることをあらわしています。

⃠記号は、**してはいけない**こと(左の図の場合は分解禁止)を表しています。

●記号は、**しなければならない**ことを表しています。

警告

■電源は15A以上、１００Vの専用コンセント以外で使用しないでください。また、タコ足配線はしないでください。火災･感電の原因となります。

■ACアダプターのコードを傷つけたり、破損させたり加工したりしないでください。また、重いものをのせたり、引っ張ったり、無理に曲げたりすると、コードを傷め、火災感電の原因となります。

■本器の上に水などの入った容器または金属物を置かないでください。こぼれたり中に入った場合、火災･感電の原因となります。

■ぬれた手でACアダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

■万一、金属片や水などが本器の内部に入った場合は、ACアダプターをコンセントから抜いてください
そして、お買い上げの販売店までご連絡ください。そのまま使用すると火災･感電の原因となります。

■万一、発熱していたり、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常があるときは使用しないでください。
異常状態のまま使用すると、火災･感電の原因となります。
すぐにACアダプターをコンセントから抜いてください。
そして、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■本器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。

■本器を分解しないでください。
内部には電圧の高い部分があり、感電の恐れがあります。

■ACアダプターは、必ず付属のものをご使用ください。

■使用されないときは、安全のため、ACアダプターをコンセントから抜いておいてください。

警告

■キャビネットは絶対に開けない
感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

■この本器を改造しないでください。
火災・感電・けがの原因となります。

注意

■ACアダプターをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らないでください。
コードを引っ張ると、コードが芯線の露出または断線などで傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

■ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。
製品の重さに十分耐える場所に設置してください。落ちたり倒れたりして、けがなどの原因となることがあります。

■本器を移動させる場合は、ACアダプターをコンセントから抜き、本器から外して行ってください。

■湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

■重いものを置かない
・本器に乗らないでください。特に、小さいお子様のいるご家庭ではご注意ください。
・本器の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

■本器の通風孔をふさがない
内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使い方はしないでください。
・本器を押し入れ、専用のビデオラック以外の本箱など風通しの悪い狭いところに押し込む。
・テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置く。

■２年に一度くらいは本器の内部の清掃を販売店に依頼する
・内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部掃除費用については、販売店にご相談ください。

1　導入

1－1　必ずお読みください！

1）録画ボタン又は停止ボタン、メニューボタンでモード切換をします。
　録画モードから、停止モード又はメニューモードに切換えたり、
　その逆の場合は、**必ず3秒以上おいてから次の操作を行ってください。**
　これはパソコンで　　マークが表示されているのと同じ状態です。
　連続してモードを切換えるとフリーズする可能性又は故障の原因となります。

2）パスワードは、**出荷時”１１１１１１”**に設定されています。

3）本器はNTSCとPALどちらの信号にも対応しています。
　日本はNTSCのため、必ず裏面の切替スイッチはNTSCでご使用ください。
　映像が流れる場合はPALになっていますので、NTSCに切換えてください。

4）本器は新しいハードディスクを入れると自動でフォーマットします。
　必ず他のOSなどで使用していないハードディスクを使用してください。

1－2　設置場所の確認

本機はリムーバブルハードディスクです。設置場所や設置環境など、
下記項目を良くお読みになり正しくお使いください。正しくお使いにならないと
動作しなかったり、故障の原因になりますので十分ご注意ください。

■使用環境
　温度：0℃～40℃　/　湿度：90％以下

■結露
　急激な温度変化が生じる場所、湿度の高い場所には設置しないで下さい。
　結露が発生すると、故障の原因になります。
　温度差のある場所へ移動させる場合は、周囲の温度に本体が適応するまで電源を
　入れないで下さい。

■設置
　本機に**振動、衝撃などを与えないで下さい。**又そのような環境でお使いに
　ならないで下さい。
　本機は水平な位置に設置してください。縦置きも厳禁です。
　本機の両側面、背面には通気穴や冷却ファンがありますので、**周囲５ｃｍ以内に
　物を置かないで下さい。**
　磁気、静電気の発生する場所には設置しないで下さい。

1－3　特徴

■自由にハードディスクを取替え可能なリムーバブル式ハードディスクを採用。
用途に合わせて、ハードディスク容量を選択できます。

■四分割モードとマルチプレクサーモードが、簡単に切換可能です。
用途に合わせた長時間録画や高画質録画ができます。

■モニター時120フレーム/秒と各カメラとも30フレーム/秒でモニターが可能です。

■録画時は最大30フレーム/秒が可能です。

■停電時自動復帰機能で、停電復帰後、自動的に録画を開始します。

■4CHのアラーム入力と1つのアラーム出力端子でアラーム反応時のみの自動録画可能。

■スケジュール録画で、指定した時間のみ録画可能です。

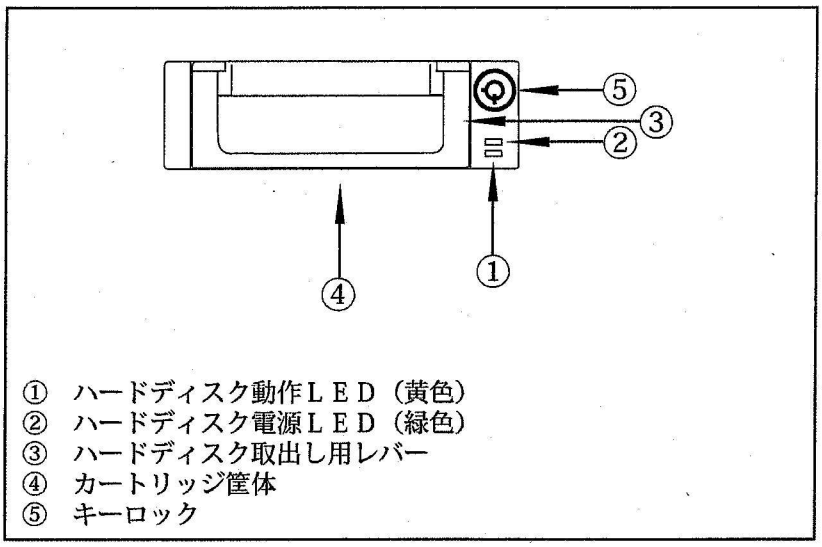
■Motion JPEG準拠の圧縮方式を採用していますので、高画質です。

■１CHハードディスクレコーダーとしても使用可能なEACHモードを採用。

1－4　ハードディスクの取り扱い

ハードディスクを変更する場合、別途ハードディスクをお求め下さい。
使用可能ハードディスクはP. 34を参照してください。

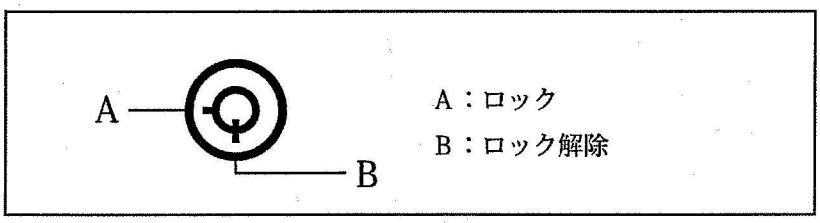
(1) ハードディスク本体の名称



① ハードディスク動作ＬＥＤ（黄色）
② ハードディスク電源ＬＥＤ（緑色）
③ ハードディスク取出し用レバー
④ カートリッジ筐体
⑤ キーロック

(2) ハードディスクのキーロック

上記⑤にハードディスク固定用のロックキーが取り付けられています。
付属のキーでロック又はロック解除をします。



※本機の電源をＯＮにする前には必ず**Aのロックの位置**にしてください。
ロックの位置でない場合には**正常動作いたしません**のでご注意ください。

(3) ハードディスク変更例

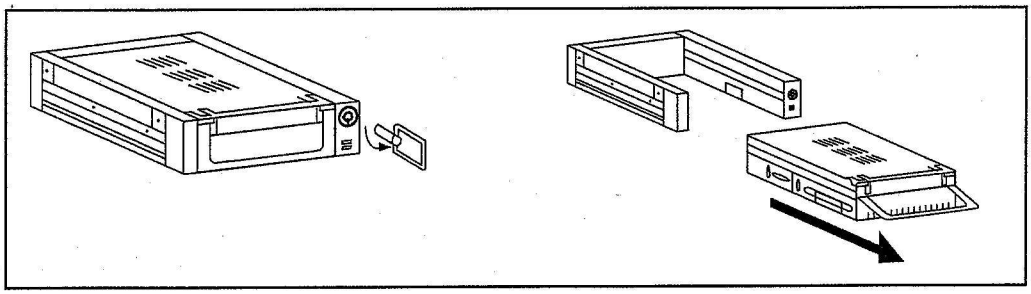
ハードディスクを変更する場合は必ずハードディスクのディップスイッチを
【Master】に設定してください。

※設定はハードディスクにより異なるためハードディスクの説明書又は
ハードディスク本体に付いているシールなどを参照してください。

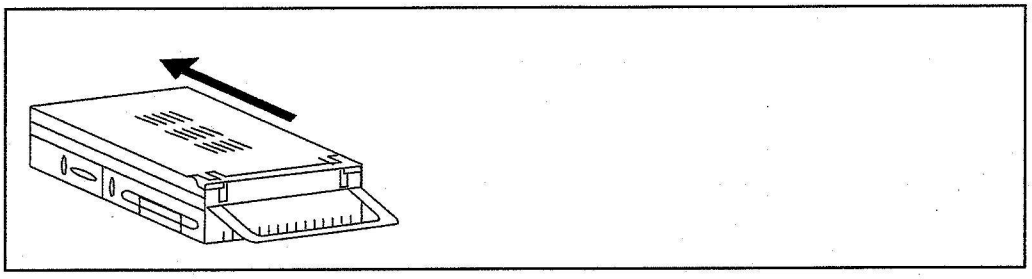
(4) ハードディスクの組込み手順

※万一不適切な組み込みが原因で本機が故障した場合、
製品保証をしかねる場合がございますのでご注意ください。

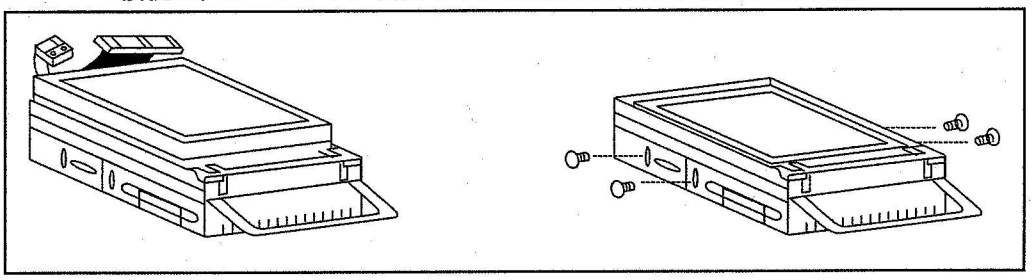
1．ロックキーを解除して、ハンドルを引き、カートリッジを取り出します。



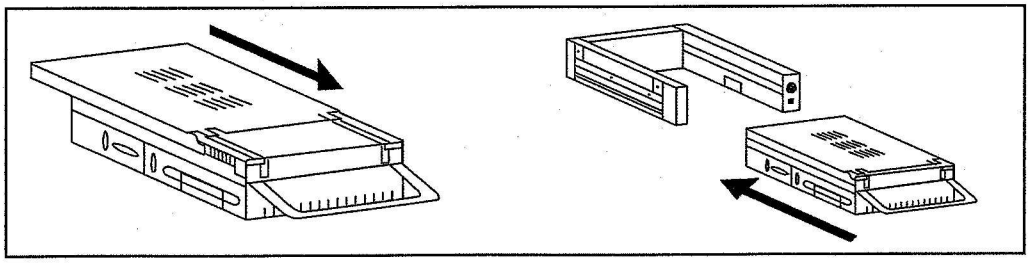
2．カートリッジ上部カバーを矢印の方向へスライドさせます。



3．交換ハードディスクをカートリッジに入れ、コネクタ類を正しく
接続し、カートリッジ側面のネジ4箇所でしっかりと固定します。



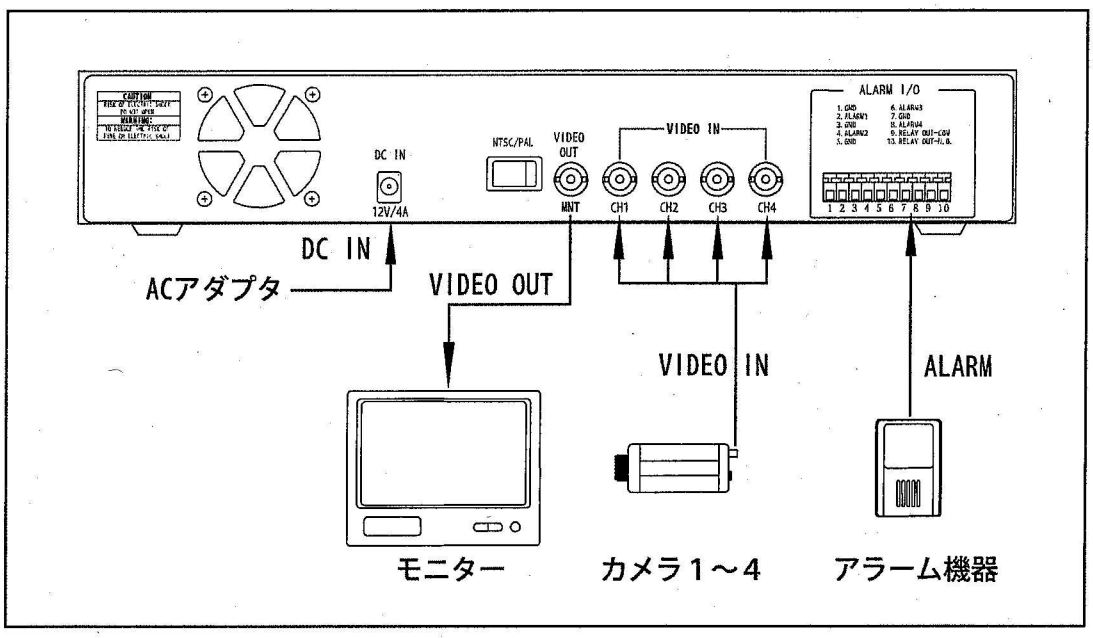
4．上部カバーを矢印の方向にスライドさせて取り付けます。（カチッと音がします）
カートリッジを本機にまっすぐしっかりと挿入させます。



5．レバーを元の状態にしてロックキーで施錠します。

2　接続

2－1　接続図



2－2　接続方法

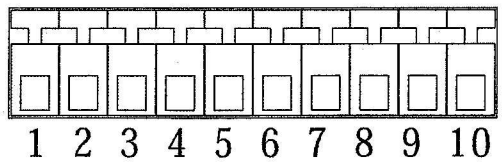
① VIDEO INのCH1～CH4にカメラの映像ケーブルを接続します。
（BNCコネクター）

② VIDEO OUTから、テレビモニターの映像入力へ接続します。
（BNCコネクター）

③ 付属のACアダプターを、DC INに接続します。
※RCAピンプラグで使用する場合は、別売の変換コネクターを
別途お買い求め下さい。

2－3　アラームの接続方法

使用可能なアラームは、無電圧のN.O.のみ使用可能です。

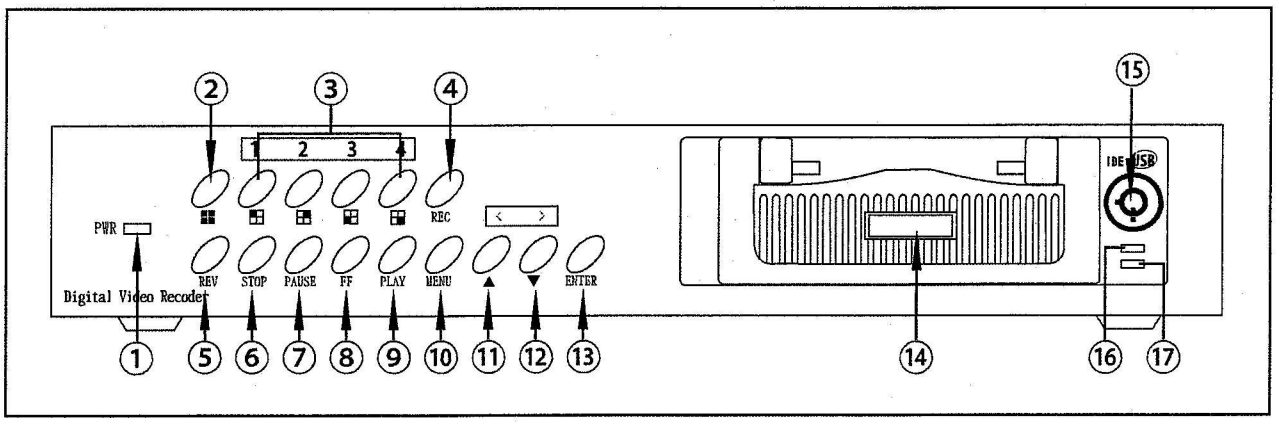


1. GND	6. アラーム3
2. アラーム1	7. GND
3. GND	8. アラーム4
4. アラーム2	9. アラーム出力COM
5. GND	10. アラーム出力N.O.

アラーム出力は、N.O.出力のみです。

3　構成

3－1　フロント（前面）パネル



① PWR LED
電源ランプです。ONの時、緑のLEDが点灯します。

② 四分割ボタン
アップ画面から四分割に戻す時使用します。

③ 1～4ボタン
EACHモード時、各カメラをアップに切換します。（モニター時又は再生時）
メニュー設定時はパスワードなどにも使用します。

④ RECボタン
録画する時に押します。全てのモードで録画する時は、必ず押してください。
アラーム録画、スケジュール録画の時もRECボタンを押して画面左下のRECの状態でないと録画しません。
録画している時は、モニター時のCH1～CH4の横に■マークが表示されます。

⑤ REVボタン
再生時に逆再生する時に使用します。

⑥ STOPボタン
録画や再生を停止する時に使用します。

⑦ PAUSEボタン
再生中、一時停止するときに使用します。PLAYボタンを押すと再生します。

⑧ FFボタン
再生時に早送りする時に使用します。
FFボタンを押す毎に、3段階で（FF1, FF2, FF3とモニター左下に表示）スピードが切換可能です。

⑨ PLAYボタン
再生する時に使用します。
一度押すと、録画したファイルが新しい順に表示されますので、▲ ▼ ボタンで選択して、もう一度PLAYボタンを押すと再生できます。
又、逆再生時や早送り再生時に押すと、ノーマル再生に切換ります。

⑩ MENUボタン
メニュー設定する時に使用します。
メニュー設定時には、終了のボタンとして使用します。
録画モード時又は再生モード時はメニュー表示できません。

⑪ ▲（<）ボタン
メニュー設定時、カーソルの移動に使用します。
上又は左に移動します。

⑫ ▼（>）ボタン
メニュー設定時、カーソルの移動に使用します。
下又は右に移動します。

⑬ ENTERボタン
メニュー設定時、設定ボタン又は項目の選択ボタンとして使用します。

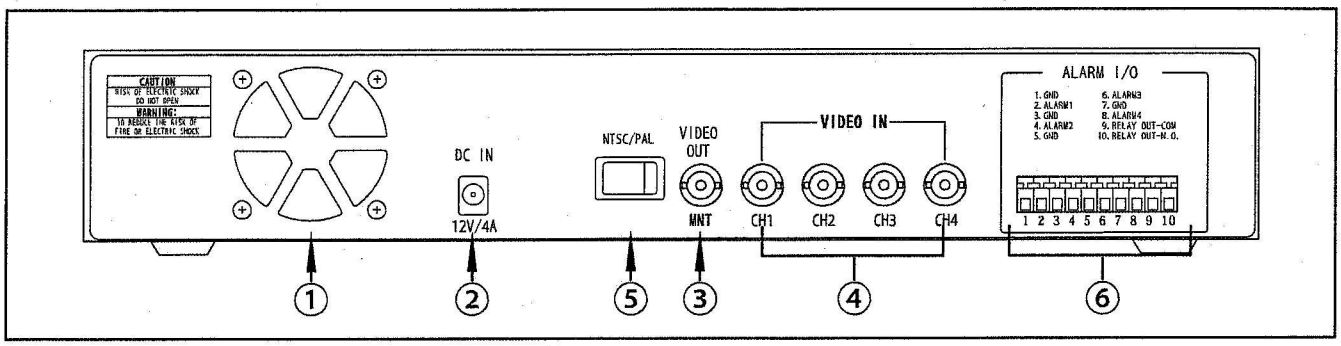
⑭ リムーバブルハードディスクケース
ハードディスクが出し入れできます。

⑮ ロックキー
ハードディスク挿入時、キーロックします。
又、取り出す時はキーロックを解除します。

⑯ HDD LED
ハードディスク挿入時、緑色に点灯します。

⑰ HDD作動LED
録画時又は再生時にハードディスクが動作している時、赤色に点滅します。

3－2　バック（後面）パネル



① 冷却用ファン

② DCプラグ
必ず付属のDC12V/4AのACアダプターのみをご使用ください。
他の電源を使用された場合、故障の原因となり保証対象外になります。

③ VIDEO OUT
モニターへの映像ケーブルを接続します。

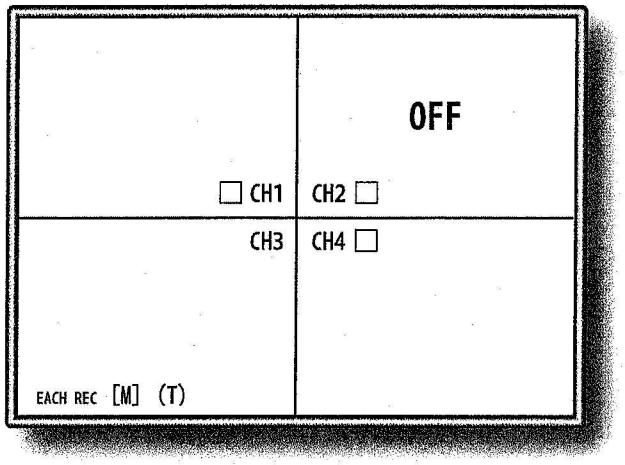
④ VIDEO IN1～4
カメラからの映像ケーブルを接続します。

⑤ NTSC/PAL切換スイッチ
必ずNTSC側にしてご使用ください。

⑥ アラーム入出力端子
マイナスドライバーで差込口を押しながら、リード線を差し込んでください。

4　設定

4－1　モニター表示



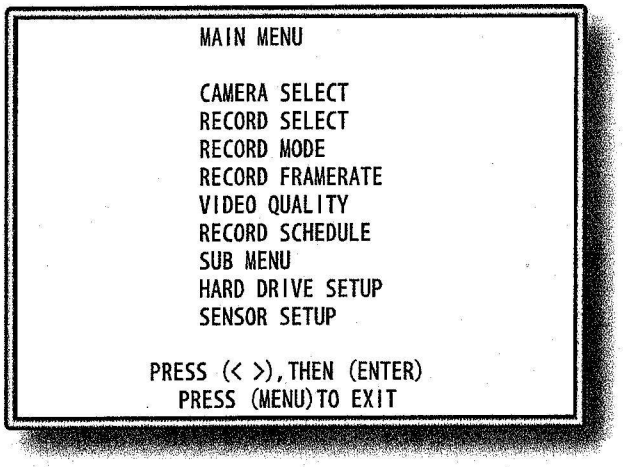
① 録画時は、CH1～CH4の横に□マークが表示されます。

② 録画モード時は、左下にEACH又はQUADのモード表示と、RECの文字が表示されます。

③ 左下の［M］はマスターハードディスクの意味です。

④ 左下の（T）はスケジュール録画、（S）はセンサー録画の意味です。

4－2　MAIN MENUの設定



■　MENUボタンを押すと画面にMAIN MENUが表示されます。
（録画中はMENUボタンを押しても表示されません）

■　＜＞（▲▼）ボタンでカーソルが移動します。

■　ENTERボタンで、各項目の設定をします。

■　MENUボタンで、前メニューに戻ったり設定を終了します。

注意）RECボタンを押した状態では、メニューが表示されません。
必ずSTOPボタンを押してから、MENUボタンを押してください。

1）CAMERA SELECT
この項目は、使用するカメラCHを設定します。
4台使用する場合は１，２，３，４の表示のまま使用してください。
3台以下で使用する場合、ENTERボタンを押すと　－－－－　が表示されますので
使用するカメラCH（1,2,3,4）のボタンを押してください。

2）RECORD SELECT
この項目は、録画するカメラを選択します。
4台使用して、4台とも録画したい場合は１２３４を選択してください。
1台のみ使用して、1台のみ録画する場合は１－－－を選択してください。
4台使用して、CH3のみ録画しない場合は１２－４を選択してください。
※ENTERボタンを押すと－－－－が表示されますので、使用するカメラCH
（1,2,3,4）のボタンを押します。

3）RECORD MODEの設定
この項目は、QUAD（四分割）又はEACH（マルチプレクサーモード）の
どちらかをENTERボタンで選択します。
・QUADモード
QUADモードは四分割の映像を1枚の画像として録画します。
（モニター時も各カメラのアップはできません）
・EACHモード
EACHモードは多重録画（マルチプレクサーモード）で各カメラを
順番に録画します。
（モニター時又は録画時に各カメラ毎にアップにできます）
メリット（長所）
QUADモードは、録画フレームが最大30フレーム/秒と録画でき、
長時間録画の際もフレーム数を多く録画できます。
EACHモードは、多重録画のため1カメラ毎の映像が、より高画質で録画できます。
ご使用状況により、選択してください。

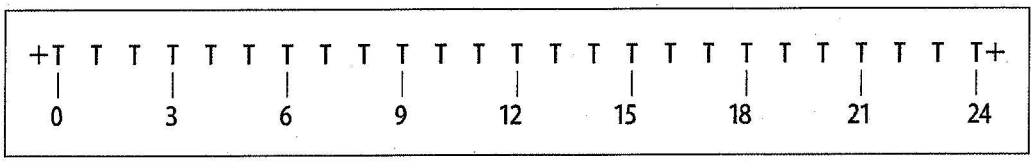
4）RECORD FRAME RATEの設定
この項目は、1秒間に何コマにするかを設定します。
ENTERボタンを押し、1秒間の録画コマ数を
３０，１５，１０，７，５，４，３，２，１の中から選択してください。
注意）EACHモードは多重録画のため30秒を選択すると、カメラ4台を接続した時、
各カメラ毎は7.5フレーム/秒となります。
4を選択すると、各カメラは1秒に1フレームずつ録画となります。

EACHモード	
カメラ使用台数	フレーム
カメラ４台使用	最大7.5フレーム/秒
カメラ３台使用	最大10フレーム/秒
カメラ２台使用	最大15フレーム/秒
カメラ１台使用	最大30フレーム/秒

5）VIDEO QUALITYの設定
この項目では、画質のクオリティ設定をします。
ENTERボタンで、HIGH、NORMAL、LOWの3段階から選択します。
HIGHの時は、640×224で1フレームあたり20KBの容量です。
NORMALの時は、1フレームあたり15KB、LOWの時は、1フレームあたり12KBとなります。

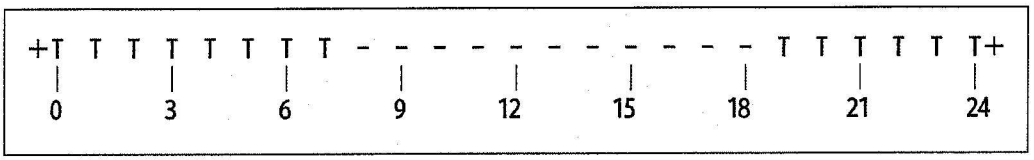
6）RECORD SCHEDULEの設定
この項目は録画方法の設定を行います。
ENTERボタンを押すと、PROGRAMMED RECORDのサブメニューが表示されます。
毎日の時間毎に録画モードを設定できます。
ENTERボタンで、T　S　－を選択します。
T：自動録画です。この時間は自動で録画します。
S：センサー録画です。この時間はセンサー反応時のみ自動録画します。
－：録画しません。録画しない時間を選択する時は－にして下さい。

例１）毎日連続で録画する場合



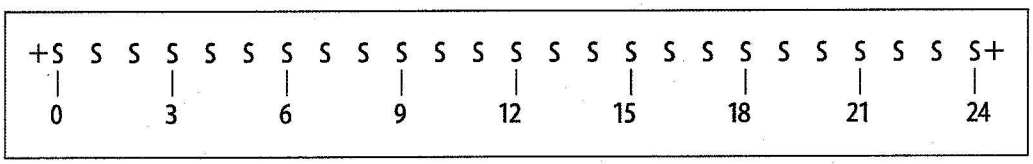
全て"T" を選択してください。

例２）毎日夜間１９時～朝７時までのみ録画する場合



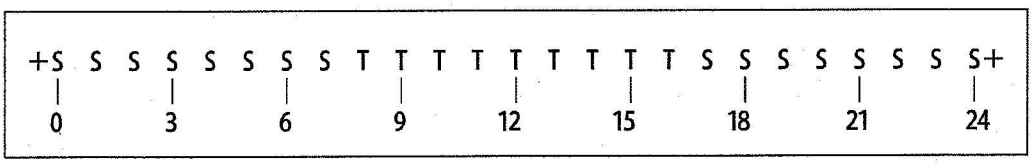
１９～２４と０～７まで"T" を選択して、その他は"－" を選択してください。

例３）毎日センサーが反応した時のみ自動録画する場合



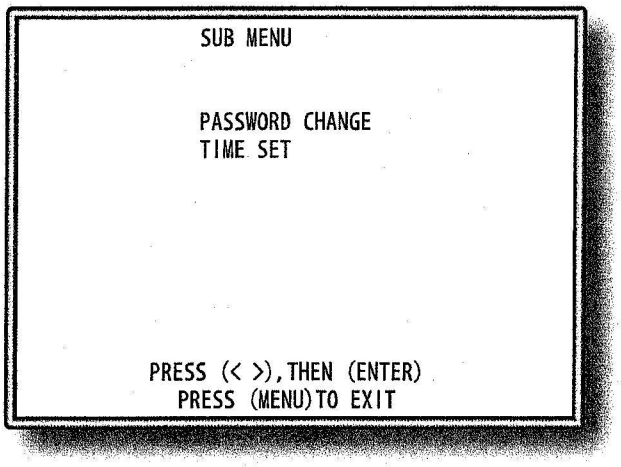
全て"S" を選択してください。

例４）朝８時～夕方５時まで連続録画して、夜間５時～朝８時まではセンサー録画する場合



０～７と１７～２４は"S" を選択し、８～１６は"T" を選択してください。

4－3　SUB MENUの設定



ENTERボタンを押すと、SUB MENU画面が表示されます。

1）PASSWORD CHANGE
この項目は、パスワードを変更する場合は設定してください。

①ENTERボタンを押してください。
②CURRENT PASSWORDは、現在のパスワードを入力します。（出荷時は１１１１１１です）
③１～４のボタンを押して入力します。
④NEW PASSWORDは新しいパスワードです。
⑤１～４のボタンを押して入力します。
⑥CONFIRM PASSWORDは新しいパスワードの確認です。NEW PASSWORDと同じ
パスワードを入力します。

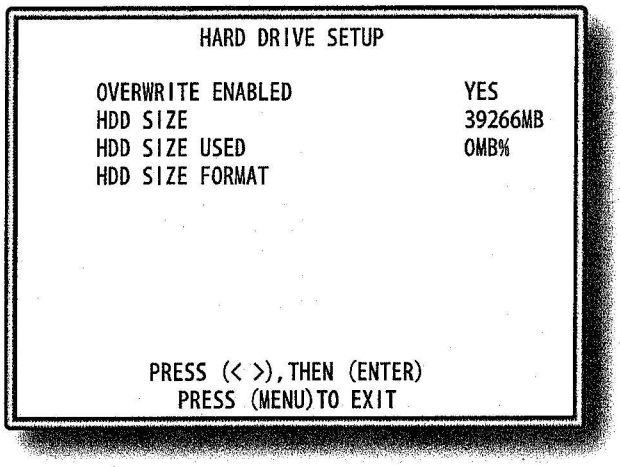
パスワードが正しく変更されると"Password Changing" の文字が5回点滅します。

2）TIME SETの設定
この項目は、日付時間を設定します。

①ENTERボタンを押してください。
②TIMEのメニューが表示されます。
③ < > ボタンでカーソルを移動させ、ENTERボタンを押す毎に０～９の数字が
変わります。
注意）10月を合わせる時は、1と0を選択してください。
数字は必ず1桁毎に設定します。
④MENUボタンでSUB MENU画面に戻ります。

設定を終了する時はもう一度MENUボタンを押します。

4－4　HARD DRIVE SETUP



ENTERボタンを押すと、HARD DRIVE SETUP画面が表示されます。

1）OVERWRITE ENABLED
この項目は、ハードディスクの上書き（リピート録画）する場合は設定してください。

YESを選択すると、自動で上書き（リピート録画）します。
NOを選択すると、ハードディスク終了後録画はしません。
ENTERボタンでYES・NOを選択します。

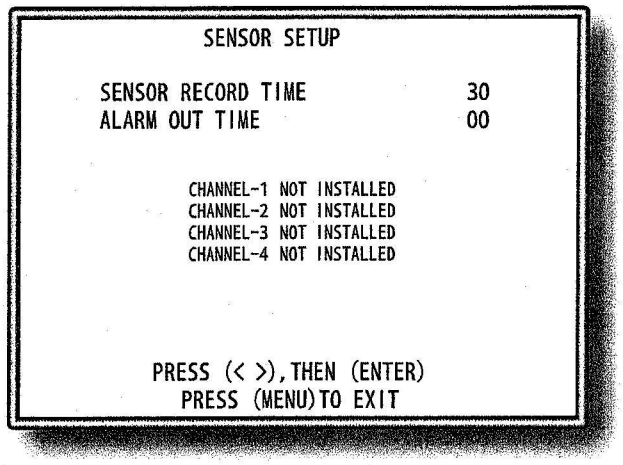
2）HDD SIZEの設定
この項目は、ハードディスクの容量をMBで表示しています。

3）HDD USEDの設定
この項目は、現在使用しているハードディスクの容量をMBと％で表示しています。

4）HDD FORMAT
この項目は、ハードディスクの録画を全て消去し、フォーマットします。
ENTERボタンを押すと、パスワードが要求されます。パスワードを１～４ボタンを使用して入力してください。（出荷時は１１１１１１です）

パスワードを入力すると自動で消去され、HARD DRIVE SETUP画面に戻ります。
設定を終了する時はもう一度MENUボタンを押します。

4－5　SENSOR SETUPの設定



ENTERボタンを押すと、SENSOR SETUP画面が表示されます。

1）SENSOR RECORD TIMEの設定
この項目は、アラーム入力終了後、何秒録画するか設定します。
ENTERボタンで、05秒、10秒、15秒、20秒、25秒、30秒の中から選択してください。

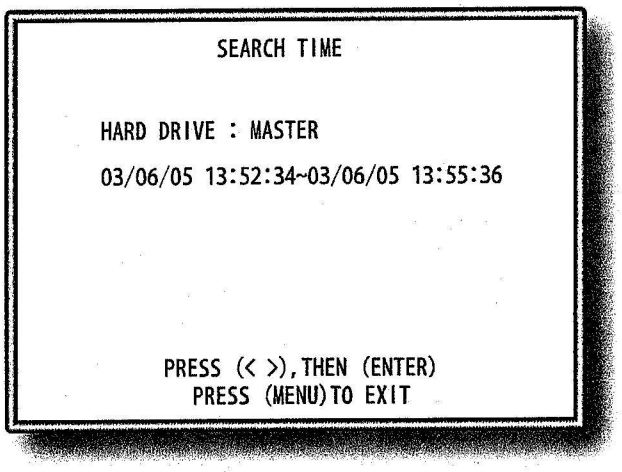
2）ALARM OUT TIMEの設定
この項目は、アラーム出力の時間を設定します。
ENTERボタンで、00秒、05秒、10秒、15秒、20秒、25秒、30秒又は、CONT（連続）から選択します。

3）CHANNEL-1～CHANNEL-4の設定
この項目は、アラームを使用するかしないかを選択します。
ENTERボタンで、NOT INSTALLED又はOPENを選択してください。
アラーム入力はN.O.タイプのみ使用可能です。OPENを選択してください。
アラームを使用しないときは、NOT INSTALLEDを選択してください。

注意）アラーム録画中は、モニターのCH1～CH4の横に■マークが表示されます。
アラーム録画のみで使用する場合も、RECボタンを押していないと録画しません。
必ず画面左下の（S）表示を確認してください。

5　再生方法

5－1　サーチ再生



■ PLAYボタンを押すと、SEARCH TIME画面が表示されます。

①FFボタンを押すと、カーソルがHARD DRIVEに移動します。
②▼ボタンでカーソルが年に移動します。
③ENTERボタンで、再生したい年、月、日、分、秒を設定します。
④設定後、PLAYボタンを押すと再生されます。

ハードディスクに保存されている時間が、
03/06/05 13:52:34～03/06/05 13:55:36と表示されますので、この中の時間を設定してください。
時間外は　NOT DATE　の文字が出て表示されません。
又、指定した時間が録画されていない時は、近い時間の録画が再生されます。

5－2　イベント又はファイルから再生

０１～から新しい順に録画状況が表示されます。
TIMEはスケジュール録画（連続録画）、SENSORはアラーム録画を意味します。
▲▼ボタンでカーソルを合わせ、PLAYボタンを押すと再生が始まります。
モニター上は、7項目までですが▼ボタンを押すと順次項目が変わります。

6　仕様

総合仕様	
映像信号	NTSC又はPAL（切換スイッチ）
映像入力	4CH　1.0vp-p/75Ω
映像出力	1CH　1.0vp-p/75Ω
モニターフレーム	120フレーム/秒（各カメラ30フレーム/秒）
録画フレーム	30フレーム/秒
録画モード	連続・スケジュール・アラーム録画
モニター解像度	720×480
録画解像度	640×272
画像圧縮	Motion JPEG 準拠
	HIGH　　1フレーム＝20KB
	NORMAL　1フレーム＝15KB
	LOW　　1フレーム＝12KB
HDD	リムーバブルハードディスク
アラーム入力	4CH　N.O.入力のみ（但し無電圧）
アラーム出力	1CH　N.O.出力のみ
サーチ	日付時間によるサーチ
電源	DC12V
消費電力	約18W
使用条件	温度0℃～40℃　湿度90%以下
外形寸法	幅313×縦44×奥行き255mm
重量	4kg

※　仕様は改良などのため予告なく変更する場合があります。
　　ご了承ください。
※　このビデオレコーダーは映像を記録するためのもので、
　　盗難防止装置ではありません。万一発生した事故損害等
　　については責任を負いかねますのでご了承ください。

＊　保証書　＊

型名	NS-2004R			
製造番号		お手数ですが製品の裏面の製造番号を記入願います。		
【お客様記入欄】お名前　　様　TEL　　（　　）				
ご住所　〒　　－				
【取り扱い販売店名・住所・電話番号】		お願い 本保証書に販売店名、販売年月日が無き時は無効となります。 記入不可能な場合には、お買い上げ年月日を証明できる領収書などを保管してください。		
保証期間　お買い上げ日 年　　月　　日より		**1年間**	日本セキュリティー機器販売(株) 〒460-0006 名古屋市中区葵1-27-24 TEL：052-935-6833 FAX：052-935-6835	

＊　保証規定　＊

1）取扱説明書の注意事項に基づくお客様の正常なご使用状態のもとで、保証期間内に万一故障した場合、無料にて故障個所を当社所定の方法で修理させていただきますので、お買い上げ販売店に本保証書を添付してご持参ください。
（宅急便などをご利用の際は往復の送料は、お客様のご負担となります。また、出張修理および代替修理は行いません。）

2）本製品の故障により、モニター・録画できなかった場合の直接又は間接的な被害に対し当社又は販売店は一切の補償は致しません。ご了承ください。

3）保証期間内でも次のような場合には、有料修理になります。
（1）本保証書のご提示がない場合。
（2）本保証書に保証期間、販売店名の記入がない場合、又は字句を書き換えられた場合。
（3）ご購入後の移動時の落下または衝撃など、お客様の取り扱いが適正でないために生じた故障・破損の場合。
（4）お客様による使用上の誤り、あるいは不当な改造による故障・損傷。
（5）火災・ガス害・塩害・地震・落雷・および風水害・その他天災地変、あるいは異常電圧などの外部要因による故障・損傷。
（6）本製品に接続している周辺機器および消耗品に起因するこしょう・破損。
（7）説明書に記載する使用方法、および注意に反するお取り扱いによって生じた故障・破損。

4）ご不明な点はお買い上げの販売店にご相談、お問い合わせください。

5）本保証書は、日本国内のみ有効です。　This warranty is valid only in Japan.

☆この保証書は本書に明示した条件のもとで、無料修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間後の修理については販売店にお問い合わせください。